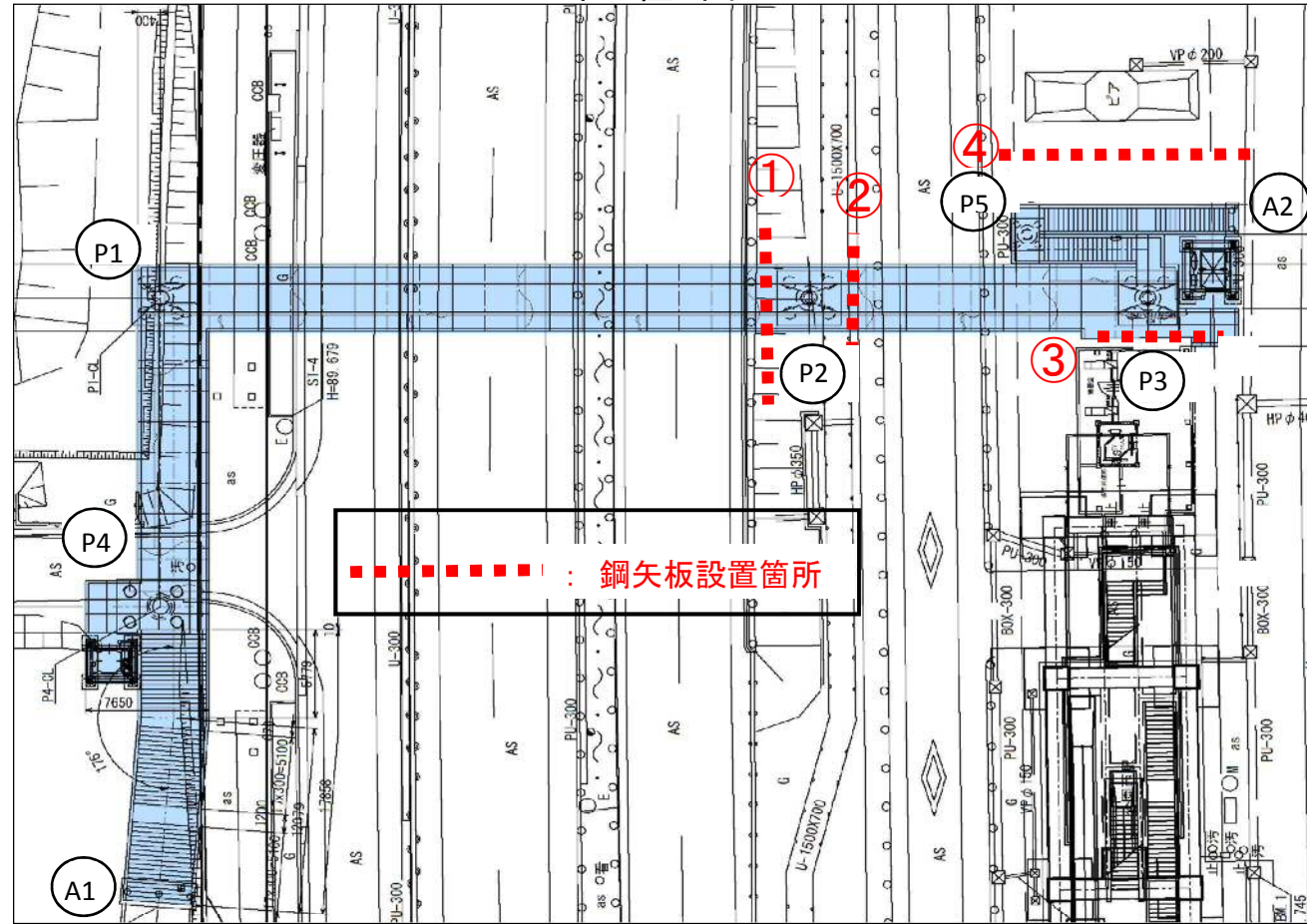


平成28年度横断歩道橋新設工事 補足説明資料

位置図

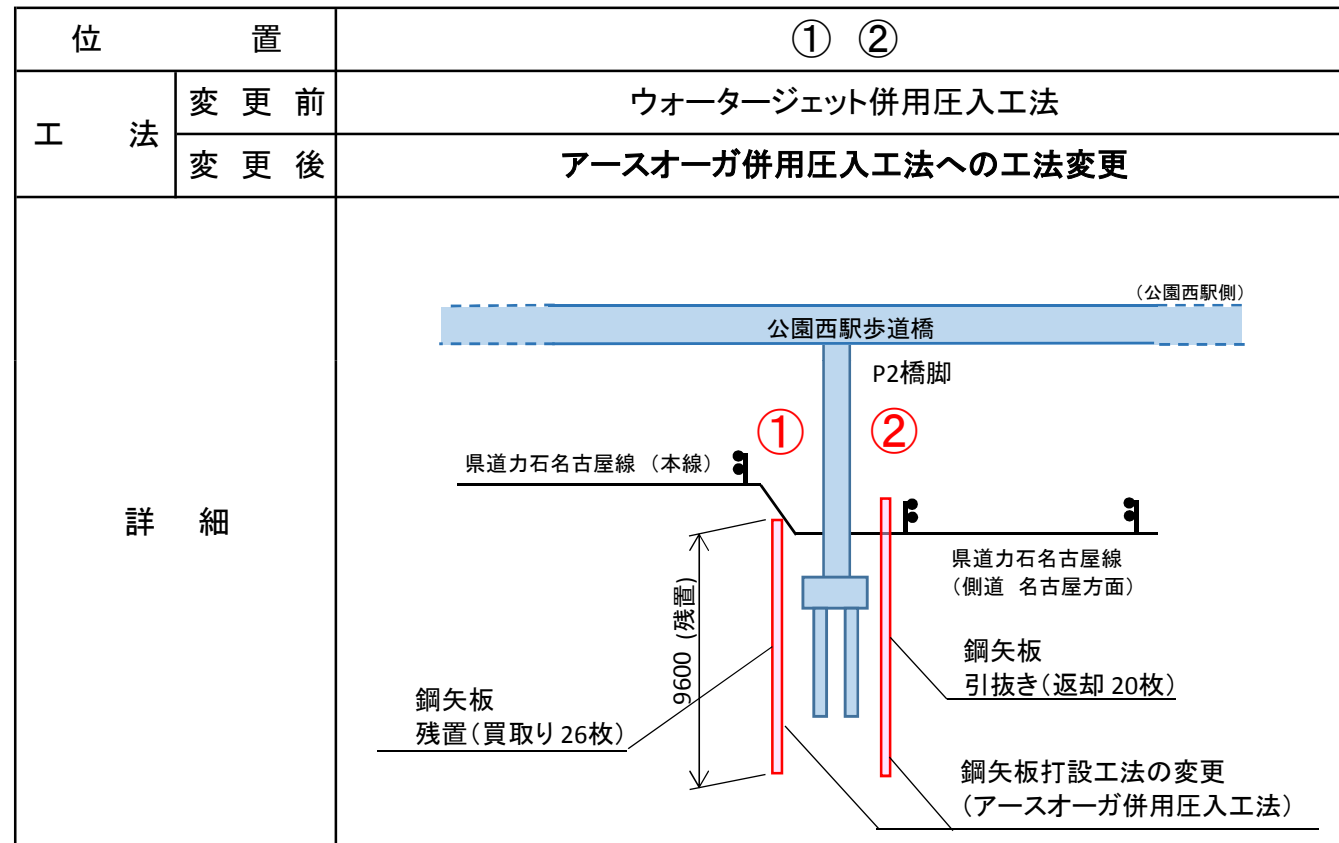


鋼矢板の設置工法及び数量変更内容

項目	位置	変更前	変更後	
			(工法変更)	(数量変更)
鋼矢板 設置工法	①	ウォータージェット併用圧入工法 26枚	アースオーガ併用圧入工法 26枚	
	②	ウォータージェット併用圧入工法 20枚	アースオーガ併用圧入工法 20枚	
	③	ウォータージェット併用圧入工法 18枚		数量減 -18枚
	④	ウォータージェット併用圧入工法 43枚	圧入工法 33枚	数量減 -10枚
		107枚	79枚	-28枚

鋼矢板の引抜き撤去方法及び数量変更内容

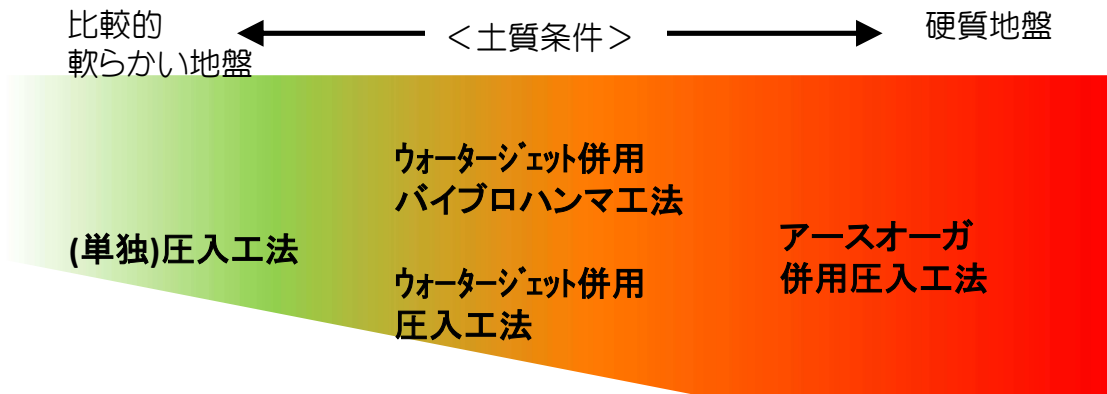
項目	位置	変更前	変更後	
			(引抜き方法変更)	(数量変更)
鋼矢板 引抜き	①	引抜き(返却) 26枚	残置(買取) 26枚	
	②	引抜き(返却) 20枚		
	③	引抜き(返却) 18枚		数量減 -18枚
	④	引抜き(返却) 43枚		数量減 -10枚
		107枚	26枚	-28枚



【参考】

鋼矢板設置工法について

現場の土質状況に応じた鋼矢板設置の工法選択



※ウォータージェット併用圧入工法



ウォータージェット併用バイブロハンマ工法

鋼矢板をバイブロハンマ(振動式杭打機)で打ち込む際、同時に高圧水を噴射することにより打ち込みを容易にする工法。

ウォータージェット併用圧入工法

鋼矢板を圧入する際、同時に高圧水を噴射することにより圧入を容易にする工法。

アースオーガ併用圧入工法

鋼矢板を圧入する際、圧入機械に装備したスクリーウの回転で地盤を削孔することにより圧入を容易にする工法。